

大阪府立中央図書館 30 周年記念講演会

(令和 8 年度 読書週間記念講演会)



書物の誕生

ちくかん
—孔子が読み書きした竹簡とは何か—

東洋の文化圏において、書物はいつどのようにして誕生したのでしょうか。今から二千数百年前、儒教の祖として知られる孔子の読み書きに注目してみましょう。まだ紙が発明される前、「竹簡」が重要なコミュニケーションツールとなっていたことを明らかにします。

11月1日(日曜日) 14時から15時30分まで



講師 湯浅 邦弘 先生
大阪大学名誉教授

定員 70 名 (申込多数の場合は抽選)

* 申込方法: オンライン・FAX・来館

* 申込期間: 10 月 1 日(木曜日)午前9時から

10 月 20 日(火曜日)午後5時まで

受講
無料

会場 大阪府立中央図書館 2 階多目的室
(大阪府東大阪市荒本北 1 - 2 - 1)

【講師紹介】

昭和 32(1957)年、島根県出雲市生まれ。大阪大学大学院文学研究科修了。博士(文学、大阪大学)。北海道教育大学講師、島根大学助教授、大阪大学助教授、同教授を歴任。令和 5(2023)年 3 月、大阪大学を定年退職。大阪大学名誉教授。令和 7(2025)年 4 月から立命館大学教授。令和 8(2026)年 4 月、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所所長。著書に『孔子は、いかにして「神」になったのか』、『菜根譚』、『中国思想の基礎知識』、『大阪の威厳—講演で読み解く近代日本—』など多数。

※ 申込方法は裏面をご覧ください。

30周年記念講演会（令和8年度読書週間記念講演会）

申込方法について

大阪府行政オンラインシステム	F A X	来館
大阪府立中央図書館ホームページ「イベント一覧」にある当講演会のページまたは次のQRコードからお申込みください。 	下記申込書にご記入のうえ、F A Xにてお申込みください。	下記申込書にご記入のうえ、2階カウンターにて「生涯学習事業」担当者をお呼び出してください。

- ①申込期間：10月1日(木曜日)午前9時から10月20日(火曜日)午後5時まで
- ②定員：70人
- ・申込多数の場合は抽選となります。
 - ・受講の可否については、10月25日(日曜日)までにお知らせします。
 - ・10月25日(日曜日)までに受講可否の通知がない場合は、お電話にてお問い合わせください。
- ③受講料：無料
- ④その他：講演会の参加に際して配慮が必要な方は、事前にご相談ください。
グループでの申込はできません。1名ずつお申込みください。

問い合わせ：
大阪府立中央図書館「生涯学習事業」担当
〒577-0011 東大阪市荒本北1-2-1
TEL：06-6745-0170



F A X ・ 来館用申込書(F A X：06-6745-0262)

講座名	30周年記念講演会（令和8年度 読書週間記念講演会） 書物の誕生 ―孔子が読み書きした竹簡とは何か―		
ふりがな			
お名前			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
電話（ ） F A X（ ） メール（ ） ※受講可否に関するご連絡方法の優先順位を1、2、3でご記入ください。			

※取得した個人情報はイベントの参加確認と連絡以外には使用いたしません。

担当者記入欄	
--------	--